



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月10日
東

上場会社名 株式会社エコス 上場取引所
 コード番号 7520 URL <https://www.eco-s.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 平 邦雄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員開発部・財務 (氏名) 飯島 朋幸 (TEL) 042-546-3711
 経理部管掌

配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|---------|-----|-------|------|-------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年2月期第3四半期 | 101,812 | 4.8 | 4,212 | 3.2 | 4,407 | 4.1 | 2,911 | 2.0 |
| 2024年2月期第3四半期 | 97,128 | 5.5 | 4,080 | 32.8 | 4,232 | 33.0 | 2,854 | 56.5 |

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 2,978百万円(3.5%) 2024年2月期第3四半期 2,878百万円(57.7%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年2月期第3四半期 | 259.70 | — |
| 2024年2月期第3四半期 | 255.73 | 255.36 |

(注) 2025年2月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年2月期第3四半期 | 58,547 | 25,615 | 43.8 |
| 2024年2月期 | 52,179 | 23,274 | 44.6 |

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 25,615百万円 2024年2月期 23,274百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年2月期 | — | 0.00 | — | 60.00 | 60.00 |
| 2025年2月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2025年2月期(予想) | — | — | — | 60.00 | 60.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

連結業績予想に関する序文

(％表示は、対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|-------|------|-------|------|---------------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 132,000 | 1.5 | 5,550 | △2.9 | 5,550 | △6.4 | 3,600 | 0.6 | 321.12 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 株式会社ココスナカムラ、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|-------------|----------|-------------|
| 2025年2月期3Q | 11,648,917株 | 2024年2月期 | 11,648,917株 |
|------------|-------------|----------|-------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|------------|----------|----------|----------|
| 2025年2月期3Q | 432,404株 | 2024年2月期 | 447,880株 |
|------------|----------|----------|----------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|------------|-------------|------------|-------------|
| 2025年2月期3Q | 11,210,804株 | 2024年2月期3Q | 11,160,436株 |
|------------|-------------|------------|-------------|

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等の注記) | 8 |
| (キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 8 |
| (企業結合等関係) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2024年3月1日～2024年11月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続きました。しかしながら、地政学的リスク、世界経済の不確実性等により、先行き不透明な状況が継続しています。

食品スーパーマーケット業界におきましては、人件費や原材料価格の高騰等による物価上昇の中、消費者の購買行動における生活防衛意識は依然根強く、業種・業態を超えた競争もますます激化しており、当社グループを取り巻く環境は予断を許さない状況です。

このような外部環境の下、当社グループはこれまで通り食品スーパーマーケット事業に資源を集中し、経営方針である社是「正しい商売」を徹底し、お客様の信頼と支持を獲得するために、安全・安心でお買得な商品の提供に努め、地域のお客様の食文化に貢献できる店舗づくりに取組んでまいりました。

当第3四半期連結会計期間(2024年9月1日～2024年11月30日)における主なトピックスは次の通りです。

①株式会社ココスナカムラの子会社化

東京都23区内に、生鮮食料品を中心とした食品スーパーマーケット7店舗とベーカリーショップ1店舗を展開する、株式会社ココスナカムラの全株式を2024年9月1日付で取得、当第3四半期連結会計期間より連結を開始しました。

②物流拠点「ふじみ野センター」の新設

物流業務の効率化と能力拡大の為、2024年11月に「ふじみ野センター」(埼玉県入間郡三芳町)を新設し、加工食品などのグロサリー商品の仕分け・配送業務を既存センターから移管しました。

③店舗改装

既存店舗の活性化策として、以下の4店舗の改装を実施しました。

T A I R A Y A 昭島店(東京都昭島市)、たいらや犬塚店(栃木県小山市)、

T A I R A Y A 七里店(埼玉県さいたま市)、T A I R A Y A 真壁店(茨城県桜川市)

なお、新規出店はなく、2024年11月末時点における当社グループの店舗数は137店舗となっています。

当社グループの重点政策は次の通りです。

| | |
|--------|---|
| 店舗運営政策 | <ul style="list-style-type: none"> ・自動発注システムの利用拡大(作業効率改善) ・従業員のマルチジョブ化推進(生産性の向上) ・SNS等による積極的な情報発信(集客の強化) |
| 商品政策 | <ul style="list-style-type: none"> ・生鮮専門店に負けない売場づくり ・惣菜部門の品揃えアイテム数の拡大 ・自社ブランド「サスベジタブル」「ナチュラルライブ」の販売強化 ・エブリデイ・ロープライスの推進 ・冷凍食品や洋風メニューコーナーの売場拡大・品揃え拡充 |

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの営業収益は、1,018億12百万円(前年同四半期比4.8%増)、営業利益42億12百万円(前年同四半期比3.2%増)、経常利益44億7百万円(前年同四半期比4.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益29億11百万円(前年同四半期比2.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ63億68百万円増加し、585億47百万円となりました。これは主に、流動資産が27億5百万円増加し、固定資産も36億62百万円増加したためです。流動資産の増加の主な要因は、「現金及び預金」等の増加です。固定資産の増加の主な要因は、「建設仮勘定」等有形固定資産の増加及び「のれん」等無形固定資産の増加です。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ40億26百万円増加し、329億32百万円となりました。これは主に、流動負債が20億93百万円増加し、固定負債も19億33百万円増加したためです。流動負債の増加の主な要因は、「買掛金」等の増加であり、固定負債の増加の主な要因は、「長期借入金」等の増加です。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ23億41百万円増加し、256億15百万円となりました。これは主に、利益剰余金が22億39百万円増加したためです。利益剰余金の増加の要因は、当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益による29億11百万円の増加に対し、主に株式配当による6億72百万円の減少です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては、現時点において2024年4月15日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。今後、修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年2月29日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 12,690 | 15,221 |
| 売掛金 | 1,540 | 2,498 |
| 商品及び製品 | 3,808 | 4,011 |
| 原材料及び貯蔵品 | 38 | 18 |
| 未収入金 | 3,444 | 2,386 |
| その他 | 660 | 763 |
| 貸倒引当金 | △34 | △44 |
| 流動資産合計 | 22,149 | 24,854 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 9,890 | 10,163 |
| 土地 | 9,144 | 9,863 |
| その他（純額） | 2,005 | 3,037 |
| 有形固定資産合計 | 21,039 | 23,064 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | — | 526 |
| その他 | 853 | 893 |
| 無形固定資産合計 | 853 | 1,419 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 425 | 544 |
| 敷金及び保証金 | 5,437 | 5,646 |
| 繰延税金資産 | 1,833 | 1,852 |
| 退職給付に係る資産 | 86 | 289 |
| その他 | 504 | 1,021 |
| 貸倒引当金 | △150 | △146 |
| 投資その他の資産合計 | 8,137 | 9,209 |
| 固定資産合計 | 30,030 | 33,693 |
| 資産合計 | 52,179 | 58,547 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年2月29日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 8,130 | 9,141 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 5,148 | 5,744 |
| 未払法人税等 | 1,022 | 805 |
| 賞与引当金 | 621 | 1,191 |
| 役員賞与引当金 | 118 | 85 |
| 契約負債 | 1,565 | 1,496 |
| その他 | 3,810 | 4,044 |
| 流動負債合計 | 20,417 | 22,510 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 6,648 | 7,927 |
| 退職給付に係る負債 | 438 | 928 |
| 資産除去債務 | 251 | 253 |
| 繰延税金負債 | 226 | 323 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 43 | 43 |
| その他 | 878 | 945 |
| 固定負債合計 | 8,488 | 10,421 |
| 負債合計 | 28,905 | 32,932 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,318 | 3,318 |
| 資本剰余金 | 3,591 | 3,598 |
| 利益剰余金 | 18,241 | 20,481 |
| 自己株式 | △837 | △809 |
| 株主資本合計 | 24,313 | 26,588 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 124 | 214 |
| 土地再評価差額金 | △1,318 | △1,318 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 154 | 131 |
| その他の包括利益累計額合計 | △1,039 | △972 |
| 純資産合計 | 23,274 | 25,615 |
| 負債純資産合計 | 52,179 | 58,547 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 94,363 | 99,068 |
| 売上原価 | 69,652 | 72,948 |
| 売上総利益 | 24,711 | 26,120 |
| 営業収入 | 2,764 | 2,743 |
| 営業総利益 | 27,475 | 28,864 |
| 販売費及び一般管理費 | 23,395 | 24,651 |
| 営業利益 | 4,080 | 4,212 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 16 | 15 |
| 受取配当金 | 5 | 5 |
| 資材売却による収入 | 133 | 147 |
| その他 | 30 | 81 |
| 営業外収益合計 | 186 | 249 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 22 | 42 |
| コミットメントフィー | 10 | — |
| その他 | 0 | 12 |
| 営業外費用合計 | 33 | 54 |
| 経常利益 | 4,232 | 4,407 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 10 | 2 |
| 投資有価証券売却益 | 30 | — |
| テナント退店違約金収入 | 0 | — |
| 特別利益合計 | 41 | 2 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 2 |
| 固定資産除却損 | 61 | 49 |
| 店舗閉鎖損失 | — | 13 |
| 投資有価証券売却損 | 38 | — |
| 投資有価証券評価損 | 0 | — |
| その他 | — | 17 |
| 特別損失合計 | 100 | 83 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,173 | 4,327 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,183 | 1,472 |
| 法人税等調整額 | 136 | △56 |
| 法人税等合計 | 1,319 | 1,415 |
| 四半期純利益 | 2,854 | 2,911 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,854 | 2,911 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 2,854 | 2,911 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 34 | 89 |
| 退職給付に係る調整額 | △9 | △22 |
| その他の包括利益合計 | 24 | 66 |
| 四半期包括利益 | 2,878 | 2,978 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,878 | 2,978 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、譲渡制限付株式の割当により自己株式が29百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が8億9百万円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

当社グループは、食料品及び日用雑貨等の販売を主力としたスーパーマーケットの運営及びその付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

当社グループは、食料品及び日用雑貨等の販売を主力としたスーパーマーケットの運営及びその付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日) |
|--------|--|--|
| 減価償却費 | 1,235百万円 | 1,347百万円 |
| のれん償却額 | 一百万円 | 27百万円 |

(企業結合等関係)

取得による企業結合

当社は2024年5月22日開催の取締役会において、株式会社ココスナカムラの全株式を取得し、子会社化することを決議しました。

当該決議に基づき2024年5月30日付で株式譲渡契約を締結し、2024年9月1日付で全株式を取得しております。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社ココスナカムラ

事業の内容 食品スーパーマーケット事業

② 企業結合を行った主な理由

食品スーパーマーケット事業の業容拡大のため

③ 企業結合日

2024年9月1日

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

株式会社ココスナカムラ

⑥ 取得した議決権比率

100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価とする株式取得により、株式会社ココスナカムラの議決権の100%を取得したためであります。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績期間

2024年9月1日から2024年11月30日

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

| | | |
|-------|----|--------|
| 取得の対価 | 現金 | 256百万円 |
| 取得原価 | | 256百万円 |

(4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザーに対する報酬・手数料等 26百万円

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれんの金額

553百万円

② 発生原因

主として今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力によるものであります。

③ 償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

| | |
|------|----------|
| 流動資産 | 1,026百万円 |
| 固定資産 | 1,712百万円 |
| 資産合計 | 2,739百万円 |
| 流動負債 | 1,014百万円 |
| 固定負債 | 1,907百万円 |
| 負債合計 | 2,922百万円 |